

第51回 ハイキングクラブ開催報告

「宿場町松戸市内の散策」

当番世話人 花岡 秀男

今年の天気は異常ですね。

10月12日（土）参加者17名がJR常磐線松戸駅に10時30分に集合しました。もう秋なのに最高気温が31.3°と残暑が厳しく、出発前に熱中症にならないよう、十分に水分を取る様にと注意を促しての出発となりました。

第51回ハイキング例会は、宿場町松戸市内の散策です。松戸市制施行70周年記念と、没後100年最後の将軍徳川慶喜の実弟である徳川昭武の、国指定重要文化財「戸定邸」をガイド付きで見学しました。

また隣接する千葉大学園芸学部キャンパス庭園も、戸定が丘緑の回廊ガイドの方々に説明を受けながら散策しました。ロックガーデンや防空壕の跡地や庭園（フランス式・イタリア式・イギリス風景式）それぞれのお国の特長が沈み込んだ庭園設計等を見学しましたが、環境維持管理が大変だと痛感しました。

その後、浅間神社の極相林、松戸神社、宝光院、善照寺布袋尊（七福神）を散策して終了しました。ご参加の皆様は気持ち若くまだ歩きたいと云う方もおりましたが予定の2時40分に松戸駅で次回の再会を誓って解散しました。

（本日の参加者・敬称略） 17名

青木 登、岩田芳秀、遠藤哲也、川股賢三、木頃勝紀、白岩仙一、住田勝治、
芹川時雄、芹川フサ子、中島公一、西長義方、野田 佑、蓮田周男、古屋榮三、
山田昌之、六角 学、花岡秀男



- ・ スタート前、当番世話人の花岡さんがコース説明の中で、10月中旬なのに熱中症注意の話で参加者爆笑。



- ・ 常磐線に沿って
戸定邸に向かう



- ・ ボランティアガイドさんの説明を受け戸定邸の各部屋見学





・千葉大園芸学部キャンパス庭園に向かう



